

静岡県介護支援専門員キャリアラダー(評価表)回答票

ご自分の解釈で回答してください。

経験年数 年目

【評価基準】

5点(100%できる) / 4点(80%以上できる) / 3点(60%以上できる) / 2点(40%以上できる) / 1点(20%以上できる) / 0点(20%未満)

小項目		レベルⅠ	レベルⅡ	レベルⅢ	レベルⅣ	レベルⅤ
1-1-1	人口変動と社会保障制度の理解					
1-1-2	地域包括ケアシステムの理解					
1-1-3	地域共生社会の理解					
1-2-1	介護保険制度の基本理念の理解					
1-2-2	介護保険サービスの理解					
1-2-3	介護保険制度の最新動向の理解					
1-2-4	社会資源の活用					
1-3-1	医療保険制度の理解					
1-3-2	成年後見制度・日常生活自立支援事業の理解					
1-3-3	生活保護制度・所得保障制度の理解					
1-3-4	障害者施策の理解					
2-1-1	話を聴く力					
2-1-2	質問する力					
2-1-3	非言語的コミュニケーションの意識化					
2-2-1	伝えたいことを明確に話す					
2-2-2	資料の作成					
2-2-3	聞き手を意識しながら時間内に話す					
2-3-1	バイステックの原則の理解					
2-3-2	傾聴・受容・共感					
2-3-3	意図的な面接技術					
2-3-4	面接におけるポジショニング					
3-1-1	アセスメントの目的や方法の理解					
3-1-2	アセスメントにおける情報収集の内容の理解					
3-1-3	アセスメントからニーズや課題を導き出す技術の習得					
3-1-4	利用者・家族の要望や意向の確認					
3-1-5	状態の維持・改善・悪化の可能性の予測					
3-1-6	介護支援専門員としての専門的な判断の根拠を説明できる。					
3-2-1	サービス計画の意義と目的の理解					
3-2-2	サービス計画等の様式における記載の目的の理解					
3-2-3	生活目標に応じたサービスの提供					
3-2-4	課題解決に向けた目標設定と自立を目指したサービス計画の作成					
3-3-1	サービス担当者会議の意義と目的、チームアプローチの重要性の理解					
3-3-2	サービス担当者会議の開催準備及び会議の進行ができる。					
3-4-1	モニタリングの意義と目的、手法の理解					
3-4-2	目標に対する各サービスの達成度(効果)の検証と評価					
3-4-3	モニタリング結果の記録作成の意味と重要性の理解					
3-4-4	サービス計画の再作成を行う方法と技術					
4-1-1	疾患別の指導の視点					
4-1-2	疾患・障害別のリハビリテーション方法					
4-1-3	介護予防の考え方や方法					
4-2-1	在宅療養の継続支援					
4-2-2	在宅医療の体制づくり					
4-2-3	利用者の望む生活の実現に向けたチームアプローチの実践					
4-3-1	コーディネート力の理解					
4-3-2	コーディネート力の活用					
4-4-1	利用者・家族間とのネゴシエーション(交渉)能力					
4-4-2	フォーマルサービス・インフォーマルサービス間とのネゴシエーション(交渉)力					

5-1-1	自身の経験を振り返り言語化できる					
5-1-2	自身の経験を事例としてまとめる					
5-2-1	失敗したことを振り返り、課題を明確にする					
5-2-2	自身の課題に取り組む					
5-3-1	自身の感情を理解する					
5-3-2	自身の価値観を理解する					
5-3-3	感情転移・逆転移を意識する					
5-3-4	多様な価値観の理解					
6-1-1	学習課題の発見についての理解					
6-1-2	継続的学習の理解					
6-2-1	事例検討の必要性の理解					
6-2-2	事例研究の必要性の理解					
6-3-1	スーパービジョンの機能(管理・教育・支持・評価)についての理解					
6-3-2	スーパービジョンの種類と特徴の理解					
6-3-3	スーパーバイザー・バイジーの理解					
6-3-4	スーパービジョンの展開への理解					
7-1-1	介護保険制度の基本理念における自立支援に資するケアマネジメントの役割の理解					
7-1-2	利用者の望む暮らしについての自己決定・自己選択の尊重と支援					
7-1-3	自己決定を最大限尊重するための調整機能と代替機能の理解					
7-1-4	利用者の意欲・潜在能力・強みを引き出す支援の重要性の理解					
7-2-1	介護支援専門員としての倫理の理解					
7-2-2	介護支援専門員倫理綱領の理解					
7-2-3	ケアマネジメント業務で起こりうる倫理的課題の理解					
7-2-4	チームケアを行う際の倫理の必要性の理解					
7-3-1	社会的信頼の確立					
7-3-2	自分自身も身体的・精神的・社会的に安定し仕事に向かうことができるように努力することの必要性の理解					
7-3-3	苦情の意義と対応の効果についての理解					
7-3-4	組織内・地域内の介護支援専門員及び関係事業者等と情報交換・意見をすることにより、介護支援専門員としての信念を形成できることを理解					
7-3-5	利用者の思いを尊重し、それに沿うようなケアマネジメントすることに妥協しないように努力することの理解					
7-3-6	地域資源の開発の必要性についての理解					
8-1-1	地域づくりの意義とコミュニティソーシャルワークの基本的な考え方についての理解					
8-1-2	コミュニティソーシャルワークの基本的な機能と展開の実践					
8-2-1	地域アセスメントの視点と地域課題の捉え方の理解					
8-2-2	地域アセスメントの視点と地域課題の捉え方の実践					
8-3-1	地域のネットワーク作りの目的とその方法の理解					
8-3-2	地域のネットワーク作りの目的とその方法の実践					
8-4-1	地域ケア会議における介護支援専門員の役割についての理解					
8-4-2	地域ケア会議における介護支援専門員の役割についての実践					

#DIV/0! #DIV/0! #DIV/0! #DIV/0! #DIV/0!